

YUFU CITY INFORMATION MAGAZINE

あらかしの^も森^の林通信

1月号



● 市長・市議会議長新年あいさつ



謹賀新年 二〇〇七

由布市長 首藤 奉文

新年あけましておめでとうございます。

希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

旧年中は、新しいまちづくりに向けて取り組む中、市民の皆様の深いご理解とご協力を賜りましたことを改めて衷心より厚くお礼申し上げます。

合併1年目で迎えた昨年は、「融和」「協働」「発展」の基本理念のもと、由布市の基盤づくりに全力を注いでまいりました。それぞれの地域には長い歴史や生活習慣があり、それらに基づくそれぞれの考え方があります。だからこそ、お互いを理解しようとする事、相手の立場に立って考えることが重要であると思ひ、市民の融和を最優先に取り組んでまいりました。その成果として、消防団や女性団体連絡協議会をはじめ各種団体が由布市として一つになろうと動き始め、市民の間に融和の輪が広がっていることを日々実感しております。また、将来を担う子どもたちの融和がこれからの由布市の発展のためには欠かせないと思ひから、由布市全域を対象に生活体験学校として5泊6日の通学合宿事業を実施し、60名を超える児童の皆さんのご参加をいただきました。ここで生まれた絆は将来の由布市における重要な原動力になると確信いたしております。

そして、「融和」とともに本年の最重要課題が行財政改革であります。依然として由布市は財政的に厳しい状況が続いております。昨年は補助金の見直しなど部分的な歳出の抑制に取り組み、11月には行財政改革プランを策定し、発表いたしました。市民の皆様が真に安心して暮らせる由布市にするために、この行財政改革を着実に実行してまいります。各種報酬の見直し、事業の見直しなど市民の皆様に負担をおかけするところも多くございますが、この厳しい状況を乗り越えてこそ、由布市の発展があると考えております。行財政改革とは本当に必要なものを見極めて各事業を進めていくものであります。私もこの行財政改革を強力に推進し、由布市発展の強い基盤づくりを更に進めていく決意でございます。10年後・20年後、子どもや孫、そして由布市民みんなが安心して笑顔で暮らせるためにご理解と積極的なご協力を心より深くお願い申し上げます。

結びに、本年が市民の皆様にとりまして希望に満ち、健康で実り多い一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。



新春ごあいさつ

由布市議会議長 後藤 憲次



新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様には健やかに輝かしい新春をお迎えのことと、議会を代表して心からお慶びを申し上げますとともに、平素より市政・議会に対しまして、温かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は由布市として初めての新年を迎え、皆様にとりましては期待と不安の中、生涯忘れることのできない「由布市元年」として歴史的なスタートをいたしました。

この1年をふり返ってみますと、主産業である水稲は長雨や日照不足、更には台風13号による被害などが重なり、由布市においては作況指数72と歴史的な不作となりました。

また、近年の長引く景気の低迷による国・地方の厳しい財政状況下、本市においても市有財産である各種施設の民間等への管理運営の委託、行財政改革実施計画を策定、推進など厳しい行財政運営を余儀なくされていることも事実でございます。

このような中、地域の資源や特性を生かした事業や各種イベントの実施、各種団体の合併・統合などを通して旧町の域を越えて多くの皆様が参加、交流がなされおり、そのことによって由布市民としての相互理解を深められ、結果として新たな活動が始まるなど、新

市としてのまちづくりが着実に前進していると実感しているところでございます。

本年も、相変わらぬ地方を取り巻く厳しい社会経済情勢や少子高齢社会、地方分権の推進に伴う新型交付税の導入、国庫補助負担金の廃止・縮小、税源配分の見直しなど一体的な検討がされており、この現実を真摯に受け止め、市民の皆様、行政が融和・協働の精神のもと一体となり、将来を見すえた地方の時代にふさわしい、お互いに支え合える活力と安らぎのある由布市のまちづくりを目指すことが重要であろうと思えます。

私ども市議会といたしましても、議会の機能を充分発揮し、いろいろな課題や問題解決を通して、市民の皆様への負託に応え、合併して良かったと言われる由布市の構築に向け、全精力を傾注せねばと、決意を新たに致しているところでございます。

市民の皆様におかれましては、市議会に対しまして、旧年に倍してご指導、ご協力を賜りましょうお願い申し上げます。

おわりに皆様方のご健勝、ご多幸と併せて本年が由布市にとりまして飛躍の年でありますようご祈念申し上げます、議会を代表して新年のごあいさつといたします。

今年も融和・協働・発展を理念に、まちづくりに取り組めます

新しい年・2007年を迎え、由布市は諸問題に全力で取り組み、さらなる発展を目指します。



新年も由布市が取り組む事が山積！

由布市ふれあい巡り

市民の融和を大切に

あらかしの森林通信／市報ゆふ11月号で参加者を募集した『由布市ふれあい巡り』が12月1日、市内を横断するコースで開かれました。当初は3地域出身者が別々のコースを巡回する予定でしたが、応募状況等から“全員一緒となり融和を深める、ことになりました。

④湯布院健康温泉館



健康温泉館保健師による健康講話では、水中運動の素晴らしさを学習。

③湯平温泉石畳



映画のロケ地でも有名な温泉街のほか、湯平駅待合所の寅さん映画の写真も鑑賞。

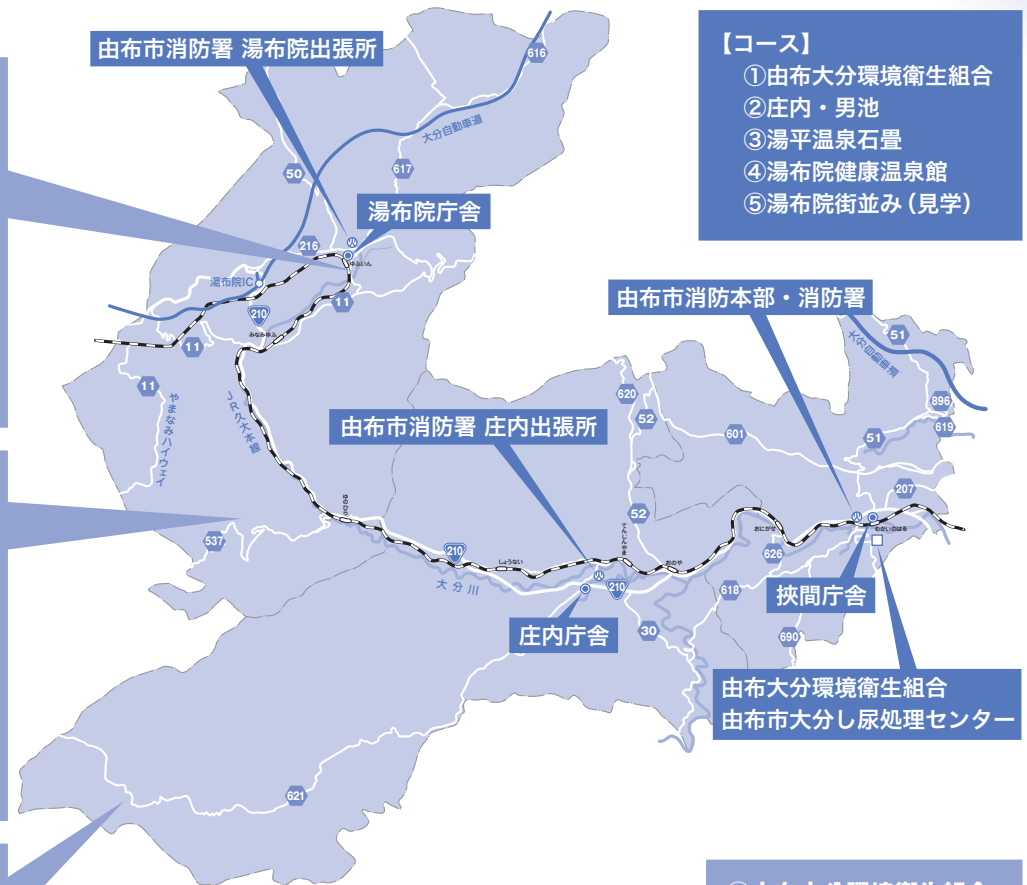
②庄内・男池



冬の男池は夏と違う雰囲気。大自然の力にあらためて感動しました。

【コース】

- ①由布大分環境衛生組合
- ②庄内・男池
- ③湯平温泉石畳
- ④湯布院健康温泉館
- ⑤湯布院街並み（見学）



①由布大分環境衛生組合



由布大分環境衛生組合では、し尿処理について研修。初めて訪れる人がほとんどで、特にたい肥の製造などに注目していました。

今回の参加者は13人。市のマイクロバスに全員が一緒に乗り込み、挾間庁舎を出発。挾間、庄内、湯布院の順番で各地域の施設や観光地などを訪れました。最初は知らない人同士でしたが、次第に打ち解け合い、昼食時間は楽しいおしゃべりでにぎやかに。

参加者の感想は、「由布市の色々なことをもっと知りたい」「今まで知らなかった事がわかった」「有意義だった」と概ね好評だったようです。

地域自治コミュニティ振興によるまちづくり

地域の力(魅力・自慢・課題)を点検!

住民主導の地域づくりを
目指して

少子高齢化や高度情報化の進展、そして厳しい財政事情を考慮しますと、行政と市民の皆さんが共に協力し、支え合う協働の地域づくりが必要になっていきます。その一環として、地域住民の皆さん自身による住民主導の地域づくりを目指して、由布コミュニティ(地域の底力再生)事業を実施しています。市も地元職員を中心とする推進チームを編成し参加しています。

今月は、庄内大津留地区の取り組みをご紹介します。



大津留地区

大津留地区では、地域全体の地域づくりについて検討しています。第1回を8月23日、第2回を9月24日、第3回を11月8日にいずれも大津留小体育館において、ワークショップ(小グループ)形式で行いました。

地域づくりは明るく、
楽しく

第1回は日ごろ、頭の中で考えている、地域の問題点・課題、魅力・自慢及びその活用策、改善策をカード(紙)に書いて出し合い、模造紙にまとめ発表し、意見交換を行いました。過疎化が進む中で、何とか地域を活性化あるものになりたいという思いがひしひしと感じられました。

第2回は、6〜7人の小グループに別れてフィールドワークを行いました。実際に地域内を歩いて、何とかしたいと思う箇所や自慢箇所を写真とメモに取

ります。それを、大きな地図上に落とし、改善策や活用策を探り、発表、意見交換を行いました。地域内には、意外と地域の人でさえ知らない宝があることを再認識されていました。

第3回は、1回、2回の成果を集約する作業を行いました。いずれも、会議には、ゲーム感覚を取り入れ、意見(案)を紙(カード)に書いて出し、時間を区切って行いました。最初は、皆さん不安げに緊張していますが、各班しだいに打ち解けて、笑顔が出てきます。

今回は、これまで出てきた改善策や活用策をさらに集約し、計画書にまとめあげます。



▲地域の宝を発表

▼フィールドワークには子どもたちも参加しました。



地域のことは地域で!

「由布コミュニティ事業」実施中 その3
(地域の底力再生)

1/4

コミュニティバス 運行開始

コミュニティバスの運行に関するお知らせパンフレットを各世帯に配布しました。問い合わせの多い質問についてお答えします。

Q どこで乗ったらいいの？

A 大学病院と由布院駅前を結ぶシャトル線や民間の路線バスと重複する路線にはコミュニティバス専用のバス停を設置します。その他の路線は当分の間福祉バス等のバス停に停車しますので、そこで乗降してください。また、一部の路線には表示板がないバス停もありますが、時刻表に明記している所で乗降してください。

Q だれでも乗れるの？

A 年齢などに関係なく市民のかたはもちろん、由布市を訪れた市外のかたにも利用いただくことができます。また、中学生用のスクールバスにも乗車できます。

Q 運賃は？

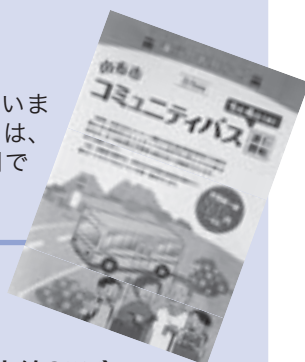
A 中学生以上は1乗車200円です。運賃は現金払いです。割引制度があります(パンフレットをご覧ください)。

Q 時刻表はどこでもらえるの？

A 各庁舎の振興局に3町すべての時刻表を用意しています。必要な方は都合のよい庁舎でお受け取りください。

Q 福祉バス乗車証は？

A 高齢者の方などに交付しています福祉バスの「無料乗車証」は、コミュニティバスでは利用できません。



問い合わせ

総合政策課企画調整係

☎097-582-1111 (内線217)

参加者の感想

終了後のアンケート結果を掲載し、参加者の感想をいくつか紹介します。

嬉しいこと

- 楽しかった。取り組む前はいやだと思っていたが、楽しく話し合えて良かったです。多くの参加がほしい。
- 小人数でのグループによる意見出しで、意見を出しやすかった。
- スムーズに話し合いが出来る進行で、大変有意義な時間を過ごすことが出来た。若い人も参加できるようにして下さい。
- もっと時間をかけて話し合うと、もっと良い案が出ると思う。
- フィールドワークの時間が少し短かった気がします。もう少し時間があれば…と思う。
- 日曜日等を使って、子どもたちの参加もあると、もっと楽しくなると思う。
- ワークショップの回数をもっと増やして、多くの人に参加してもらったら良いと思う。

内容について

- 地域課題について、ほぼ全員が同じ考えを持っていることがわかった。解決に向けてみんなで取り組めると、まとまりが出来て良い方向に行くと思う。
- いろんな夢のようなアイデアがたくさん出て、楽しかった。この中の少しでも実現できて、大津留の活性化につながればいいと思った。
- 改めて自分の地区の良いところや悪いところが発見できて良かった。大切にしなければいけないものが、まだまだたくさんあることが知れて良かった。
- 初めての参加、遊び心で参加しました。マップにしてみると思った以上に、かけがえのない遺産や物、人物がいることに気付いた。
- 今日、自分の目で見て大津留の宝が多くあることに気付いた。子どもたちの学習に取り入れたらと思う。

フォーラムを開催

2月には、由布コミュニティ(地域の底力)再生事業の成果報告を兼ねたフォーラムを開催する予定です。多くの市民の皆さんの参加をお願いします。

政治家の寄附は禁止 有権者が求めることも禁止



政治家が選挙区内の人に、お金や物を贈ることは、法律で禁止されています。違反すると、処罰されます。また、有権者が寄附を求めることも禁止されています。

政治家の寄附の禁止

政治家（候補者、候補者になろうとする者、現に公職にある者）が選挙区内にある者に対して寄附をすること（※1）は、その時期や名義を問わず禁止されており、次を除きすべて罰則の対象となります。なお、政治家以外の者が、政治家名義の寄附をすることも罰則をもって禁止されます。

① 政治家本人が自ら出席する結婚式披露宴における祝儀

② 政治家本人が自ら出席する葬式や通夜における香典

①や②であっても、選挙に関してなされた場合や通常一般の社交の程度をこえている場合は処罰されます

※1 政党その他の政治団体や親族に對するもの及び政治教育集会に關する必要やむを得ない実費の補償は除かれます（政治教育集会に關する実費の補償のうち、食事や食料の提供は禁止され、罰則の対象となります）。



政治家に対する寄附の勧誘・要求の禁止

政治家に対し、寄附をするように勧誘や要求をすることも禁止されており、政治家を威迫して、あるいは政治家の当選または被選挙権を失わせる目的で勧誘や要求をすると処罰されます。

政治家の関係団体の寄附の禁止

政治家が役員、構成員である団体、会社が選挙区内にある者に対して、政治家の氏名を表示したり、氏名が類推されるような方法で寄附をすることは禁止されており、選挙に関して寄附をすると処罰されます。

後援団体の寄附の禁止

後援団体（いわゆる後援会）が、選挙区内にある者に対して花輪、供花、香典、祝儀その他これらに類するものを出したり、後援団体の設立目的により行う行事や事業に関する寄附以外の寄附をすると、その時期や名義を問わず処罰されます。

年賀状等のあいさつ状の禁止

政治家は、選挙区内にある者に対し、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状・暑中見舞状などの時候のあいさつ状（電報なども含む）を出すことは禁止されます。



あいさつを目的とする有料広告の禁止

政治家や後援団体が、選挙区内にある者に対し、主としてあいさつを目的とする有料の広告を新聞、雑誌、テレビなどに出すと処罰されます。

寄附禁止の
ルールを守って、
明るい選挙を
実現しましょう

由布市明るい選挙推進協議会

市県民税・確定申告相談のお知らせ

申告相談内容	申告会場	申告日(期間)	受付時間
年金(厚生年金・共済年金等)のみ収入のある方	はさま未来館2階大研修室 庄内庁舎3階大会議室 湯布院コミュニティセンター	2月9日	午前9時～午後4時
市県民税申告相談	はさま未来館2階大研修室	2月16日～2月20日	
	挟間庁舎4階会議室	2月25日～3月15日	
	庄内庁舎3階大会議室	2月16日～2月20日 2月25日～3月15日	
	湯布院コミュニティセンター	2月16日～2月21日 2月25日 2月27日～3月15日	
確定申告相談	挟間庁舎4階会議室 庄内庁舎3階大会議室	2月21日～2月23日	
	湯布院コミュニティセンター	2月22日、2月23日、 2月26日	



※土曜日、日曜日の開設はしませんが、**2月18日(日)と2月25日(日)の2日間に限り開設**します。
 ※挟間地域の方は、2月21日以後の申告会場が挟間庁舎4階会議室となりますのでご注意ください。

問い合わせ ● 税務課市民税係 (☎097-582-1111 内線146・147)

由布市中小企業者店舗等 整備改善資金利子補給のお知らせ

市長が指定した金融機関から借入れを受けた「店舗の新築・改築・改装及び作業用機械の購入並びに来客用駐車場の舗装等改良」のために支払った利子(平成18年1月～12月)について、市から利子補給が受けられます。

- **対象者** 由布市に2年以上在住し、各町の商工会員で且つ市税を完納している者
- **対象金額** 100万以上2,000万円まで
- **利子補給額** 利子の50%以内(年利6%以内)
- **期間** 60カ月以内
- **提出書類** 事業計画書、融資証明書、納税証明書等
- **申込締切** 平成19年1月24日(水)
※後日、審査会があります。
- **問い合わせ**
 商工観光課 ☎0977-84-3111 (内線512)
 挟間町商工会 ☎097-583-0235
 庄内町商工会 ☎097-582-0094
 湯布院町商工会 ☎0977-84-2445

軽自動車税は、 4月1日現在の所有者に課税されます

次の①～⑤の場合は、廃車・変更などの手続きが必要です。該当する場合は、諸手続きを平成19年3月30日までにしておきましょう。

- ① 軽自動車を他の人に譲り渡した場合
- ② 軽自動車を解体したり、車検の有効期限が切れて使用しない場合
- ③ 軽自動車を廃棄・売却した場合
- ④ 転居などにより住所が変わった場合
- ⑤ 所有者が死亡した場合

車種	取り扱い窓口
原動機付自転車(125cc以下) 小型特殊自動車(トラクターなど)	由布市役所税務課市民税係 ☎097-582-1111 内線146・147
二輪の小型自動車(250cc超)	大分県運輸支局登録部門 ☎097-558-2118 大分市大洲1-1-45
二輪の軽自動車(125cc超～250cc以下) 四輪の軽自動車(乗用・貨物)	大分県軽自動車協会 ☎097-524-0222 大分市三佐5-1-27

平成
19年度

保育所園入所園のご案内

入所園の申し込みについて

【対象児童】

家庭内において保育ができない状況にある家庭の児童

提出書類

【新規入所】

- (1) 入所申込書（市役所の各庁舎に用意しています）
- (2) 保育料を決定するための書類

- ① 両親の平成18年分の源泉徴収票もしくは確定申告書の写し
- ② 課税証明書（平成18年1月1日に由布市内に居住されていない方のみ）
- (3) 家庭で保育できないことを証明する書類

（児童と同世帯の父、母、65歳未満の祖父母）
次の①～④のいずれかの書類

- ① 就労証明書（それぞれの方の分）
- ② 母子手帳の写し（保護者氏名記載の表紙と出産予定日の欄）
- ③ 医師の診断書（病気または家族の介護をしている場合）
- ④ 申立書（求職中等）

※①～③の書類すべてが必要です。

【継続入所】

世帯構成調書（必須）及び右記②と③※入所申込書の提出は不要。

受付期間

平成19年1月9日（火）～1月31日（水） ※土日を除く。《期限厳守》

由布市内の保育園に継続入所の方は、用紙を保育園経由で配布します。それ以外の方は、由布市役所まで直接受け取りにきてください。

なお、確定申告をする方は、申告書以外の書類を受付期間までに提出し、申告書は3月15日（木）までに市役所に提出してください。

※提出がないときは、入所を取り消す場合があります。

問い合わせ・提出先

- 福祉対策課子育て支援係（湯布院庁舎） ☎0977-843111
- 福祉対策課子育て支援係（庄内庁舎） ☎097-5821111
- 市民サービス課福祉対策係（庄内庁舎） ☎097-5821111
- 市民サービス課福祉対策係（挾間庁舎） ☎097-5831111



市内保育所園一覧表

保育所（園）名	住所・電話番号	定員	開所（園）時間	延長保育時間
由布市立 挾間保育所	挾間町挾間 ☎097-583-0109	60人	7:00～18:00	18:00～19:00
社会福祉法人産土会 宮田保育園	挾間町北方 ☎097-583-1544	120人	7:00～18:00	18:00～19:00
社会福祉法人護念福祉会 由布川保育園	挾間町古野 ☎097-583-3453	120人	7:00～18:00	18:00～19:00
由布市立 西庄内保育所	庄内町庄内原 ☎097-582-0137	45人	7:00～18:00	18:00～19:00
社会福祉法人庄内厚生館 あなみ保育園	庄内町西長宝 ☎097-582-1221	60人	7:00～18:00	18:00～19:00
社会福祉法人愛の園福祉会 ひばり保育園	庄内町柿原 ☎097-582-1471	120人	7:00～18:00	18:00～19:30
社会福祉法人すみれ会 すみれ保育園	湯布院町川上 ☎0977-85-2134	120人	7:30～18:30	なし
社会福祉法人 聖愛保育園	湯布院町川上 ☎0977-84-2317	90人	7:30～18:30	なし

※内容をもっと詳しく知りたい方は、各保育所（園）にお問い合わせください。

住んでいる人も訪れる人も、
いのちの循環を大切にすまち

いのちのちの循環を大切にすまち

「第2回由布市いのちの循環を大切にする市民の集い」が12月6日、はさま未来館で開かれました。

これは「由布市いのちの循環を大切にすまち市民会議」が主催したもので、当日は学校、PTAや行政関係者など約400人が参加。首藤市長が「お互いの人権を尊重し、共に生きる力を

身に付けてほしい」とあいさつしました。

式では市内小、中学生から募集した人権に関する作文、標語やポスターなどの入選者を表彰。

また、ソプラノ歌手の奥寺由起子さんが「ほら、生きてるよ！一生懸命生きてるよ！」を演題に講演。音楽療法師の経験から、言葉に代わるものとして音楽の持つ素晴らしさを紹介し、「自殺は絶対にやめて」と力強く訴えました。



▶作文・標語・ポスターの入選者を表彰



▶自らの体験を話す奥寺さんの講演

10万円を超える現金振り込み時は

本人確認書類の提示が必要になります

マネー・ローンダリング(※1)、テロ資金対策のための国際的な要請を受けて、平成19年1月4日以降、10万円を超える現金の振り込みなどを行う際に、本人確認書類の提示が本人確認法により求められることとなります。

※1 犯罪行為によって得られた収益金の出所などを隠へいしてしまう行為

●現金で振り込みを行う場合

窓口にて、運転免許証、健康保険証、住民基本台帳カード(氏名、住所、生年月日の記載があるもの)などの本人確認書類を提示のうえ、振り込みを行います。ATMでは、10万円を超える現金の振り込みができません。

●預貯金口座を通じて振り込みを行う場合

ATM、窓口のいずれにおいても、従来と同様の方法で振り込みができます。但し、口座開設時に本人確認手続きが済んでいない場合には、本人確認書類の提示がないと振り込みができないことがあります。

写真付きの住基カードは公的な証明書になります

住基カードは、希望する本人に対し、市区町村が交付するICカードです。住基カードは、子どもからお年寄りまで、誰でも持つことができます。写真付き、写真なしの2種類があり、写真付きの住基カードの券面には、本人の氏名、住所、性別、生年月日の4情報が印字されており、運転免許証などと同様に、公的な証明書としても利用することができます。住基カードのお問い合わせは、市役所市民課(☎097-582-1111 内線15)まで。

楽しく自由に デッサン

県立芸短大の学外公開講座「気ままにデッサン」が、はさま未来館で行われました。参加された皆さんは、美術科の河上教授の指導により、自分の手など身近なものをデッサン。3回にわたり鉛筆写生の基礎を楽しく学ぶ機会となりました。



国民健康保険からのお知らせ

家族の社会保険などの被扶養者に該当すると思われる人へ

国民健康保険に加入している人で、年間収入金額が基準（60歳未満で年間130万円、60歳以上で年間180万円）未満の人については、家族が社会保険などに加入していれば、その保険の被扶養者になれる場合がありますので、家族の勤務先に問い合わせてください。

※社会保険は加入者が増えても、負担の増はありませんし、国民健康保険の負担もしくなくてよくなります。

※社会保険などの被扶養者になった場合、国民健康保険喪失届を忘れずに提出してください。

職場の健康保険に加入して国民健康保険の喪失届けをしていますか？

会社等に就職して、社会保険等に加入されている方は、国民健康保険喪失届を忘れずに提出してください。届け出をしないと社会保険料と国民健康保険料を二重に納めてしまうことになります。

健康保険の「任意継続被保険者制度」をご存じですか？

会社などの健康保険に継続して2カ月（共済組合は1年）以上加入していた人が退職した場合には、引き続き2年間は、同じ健康保険の被保険者（任意継続被保険者）になることができ、在職中と同様に保険給付を受けます。手続きは、退職後20日以内に保険者（住所地の社会保険事務所、または所属していた健康保険組合）に申請してください。詳しくは、大分社会保険事務所（☎097155211211）、または各種健康保険組合へお尋ねください。

社会保険料控除証明書の郵送

確定申告に必要な国民健康保険税に関する社会保険料控除証明書の送付を1月に予定しています。なお、年末調整等で既に証明書の交付を受けている方は、送付致しません。

●問い合わせ

保険課国保係（湯布院庁舎）

☎09771841311

（内線364・365）

おしえて！国民年金

国民年金保険料を納めることが困難なときは「保険料免除制度」の申請手続きを！

国民年金に加入している自営業者やその配偶者、学生、いわゆるフリーターの方などの第1号被保険者は、自分で保険料（1カ月13,860円、平成18年度）を納めなければなりません。しかし、失業等の理由で保険料を納めるのが困難な時期があるかもしれません。そんなときは、保険料を未納のままにせず、市役所国民年金係で相談してください。

免除には、保険料の全額の納付が免除される「全額免除」と、保険料の一部を納める「多段階免除」があります。また、20歳台の方には「若年者納付猶予制度」、学生の方には「学生納付特例制度」があります。

保険料を未納のままにせず、市役所国民年金係またはお近くの社会保険事務所へご相談ください。

構造改革特区の申請に向けた調査・検討を進めています

市では、国の構造改革特別区域（以下「特区」）計画における、どぶろく（濁酒）特区計画の認定申請に向けた調査・検討を進めています。この計画が認定された場合は、由布市内において、酒税法の特例が適用されることとなります。

下記基本事項を確認のうえ、興味のある方は担当までお気軽にご連絡ください。詳細についてご説明します。申請期限の関係上、平成19年1月19日（金）までにご連絡ください。

酒税法（酒類製造免許の要件）の特例についての基本事項

- 原則** 酒類の年間製造見込数量が一定数量（最低製造数量）に達しない場合は、製造免許を受けることができない。
- 特例** 酒類製造免許に係る「最低製造数量基準」（6キロリットル）を緩和する。
- 要件** 製造者…農家民宿やレストランなどを営む農業者
製造場所…特区内に所在する自己の酒類製造場
製造する酒類…濁酒（いわゆる「どぶろく」）に限る。
原料…自ら生産した米に限る。
- 注意事項** 由布市が特区の認定を受けた場合でも、酒類の製造には、事業者が個別に大分税務署長からの製造免許を受けることが必要となります。免許の申請は個人での申請となりますのでご注意ください。

問い合わせ 総合政策課地域振興係

☎097-582-1111 内線227

皮膚がん検診(無料)

大分大学医学部皮膚科では、無料で皮膚がん検診を行います。皮膚のできものの中には、悪性のもので皮膚がんがあり、治療には早期発見が重要です。強烈な太陽光線(紫外線)の浴びすぎ等が皮膚がんを引きおこすことはよく知られており、ほくろや湿疹だと思っていたものが実はがんである場合もあります。新しく皮膚にできたものや、今まであったものが急速に変化してきた時には、早めにお近くの皮膚科の診察を受けることが大切です。

この検診では、年齢、居住地に関係なく、ごなたでも検診を受けられますので、皮膚がんについて心配されている方は、予約は不要ですので、直接会場にお越しください。
※皮膚のできもの(腫瘍)の検診以外の皮膚病の診察はできません。

- 日時 1月27日(土)、1月28日(日)
午前10時～午後4時
- 場所 はさま未来館1階 挟間健康センター
- 問い合わせ 大分大学医学部皮膚科
☎097-586-5882
(平日午前9時～午後5時)

庄内地区食育研修会

日時 1月16日(火)
午前9時30分～11時45分
場所 庄内保健センター2階 健康増進室
内容 講演「食は子どもに贈る素晴らしい財産」
講師 山本紀子さん
※参加希望の方は、1月10日(水)までにご連絡ください。

- 申込・問い合わせ 庄内保健センター
☎097-582-1111
(内線500)

大分合同赤ちゃん教室

日時 1月18日(木)
午後1時30分(受付午後1時)
場所 はさま未来館2階 大研修室
内容

- 講演「赤ちゃんの発達と成長」
大分大学医学部小児科学・泉達郎教授、「離乳食の始め方・作り方」大分県栄養士会・管理栄養士河野澄江先生
- 対象者 妊婦、乳幼児の親または近親者
- 参加料 無料
- 問い合わせ 大分合同新聞社事業部
☎097-538-9647

健康カレンダー

- | | | |
|-----|----------|--------------------------------------|
| 挟間 | 1月5日(金) | おやこ食育 (9:30 はさま未来館) |
| | 1月12日(金) | ちびっこ広場 (9:30 挟間健康センター) |
| | 1月17日(水) | 1歳6カ月児健診 (13:15 挟間健康センター) |
| | 1月19日(金) | ちびっこ広場 (9:30 挟間健康センター) |
| | 1月24日(水) | 4～5カ月児健診 (13:30 挟間健康センター) |
| | 1月26日(金) | ちびっこ広場 (9:30 挟間健康センター) |
| | 1月26日(金) | おたまじゃくしの会 (13:00 挟間健康センター) |
| 庄内 | 1月12日(金) | 乳児健診 (13:15 庄内保健センター) |
| | 1月23日(火) | ぴょんぴょんうさぎの会
(10:00 ドリームタウン五ヶ瀬集会所) |
| | 1月25日(木) | わくわく教室 (9:45 庄内保健センター) |
| 湯布院 | 1月11日(木) | 1歳6カ月児健診
(13:00 ゆふいん子育て支援センター) |
| | 1月18日(木) | 10～11カ月児健診
(13:00 ゆふいん子育て支援センター) |
| | 1月25日(木) | 4～5カ月児健診
(13:00 湯布院健康管理センター) |

健康づくりの輪を広げよう

平成2年から湯布院地域で活動を続ける健康体操グループ「のびのび会」。湯布院地域の公民館などで、体にやさしく気持ちよい体操(自彊術・ペア体操など)を行っています。「呼吸法を取り入れた体操でリラックスしてストレス解消ができます。この体操をもっと多くの方に知ってもらい、健康になっていただきたい」と会長の生嶋文子さん。11月に湯布院で開かれた全国リーダー研修会にも参加し、知識や技術の向上を図っています。現在は、市社協庄内事務所のシルバーサークルで、簡単な体操をボランティアで指導。笑顔で健康づくりの輪を広げています。



▲手軽にできる体操を指導



▲リーダー研修会



地上デジタル放送の準備のため
**「湯平中継放送局」から放送している
 OBS大分放送のテレビチャンネルが変わります**

平成19年2月28日(水)に、現在放送しているOBS大分放送テレビ(42チャンネル)は放送を終了します。

湯平中継局(湯平温泉北部の山上)からの電波を受信されているご家庭では、リモコンの再設定をしないとOBS大分放送テレビの放送が見られなくなります。また、湯平局を受信している共同受信施設では受信部機材の交換・変更工事が必要になる場合があります。

湯平中継局	現在のチャンネル	新しいチャンネル	対策期間
OBS大分放送テレビ	42	47	2月10日~2月28日

●湯平中継局を受信している家庭へは、パンフレットを郵送しています。チャンネル再設定はご自分でもできますが、希望される方には指定工事担当者がお伺いしますので、下記までご連絡ください。なお、個人の場合、この変更に伴う対策工事は無料です。お金が請求されることはありません。

大分地域受信対策センター

フリーダイヤル **0120-660-934**
 携帯・PHS・公衆電話 **☎097-532-2244**
【受付時間】 平日 9:00~21:00
 土日・祝日 9:00~18:00



由布市連合消防団
特別点検

消防団が機械器具の点検などを行うとともに、日ごろの訓練の成果を披露します。ぜひお越しください。

- 日時 1月12日(金) 午前8時30分~
- 場所 挾間中洲賀グラウンド
(雨天の場合：はさま未来館)
- 問い合わせ
防災危機管理室
☎097-582-1111 内線212



**最低賃金を
ご存じですか**

大分県内の使用者は、最低賃金より低い賃金で労働者を使用することはできません。

●大分県(地域別)最低賃金
 大分県内のすべての労働者に適用されます。ただし、産業別最低賃金対象産業に該当する場合には、当該最低賃金が適用になります。

1時間………**613円**

●産業別最低賃金

自動車(新車)小売業	685円	各種商品小売業	659円	電気機械器具、情報通信機械器具、電子部品・デバイス製造業	721円	自動車・同附属品製造業、船舶製造・修理業、船用機関製造業	672円	非鉄金属製造業	724円	鉄鋼業	731円
------------	------	---------	------	------------------------------	------	------------------------------	------	---------	------	-----	------

●問い合わせ

大分労働局労働基準部賃金室
 ☎097-536-3215

今月の税

- 国民健康保険税…………… 8期分
- 入湯税 …… 1月期分(12月分)
- 介護保険料(普通徴収) 8期分

納期限 平成19年1月31日(水)

休日在宅当番医

●内科・外科医

- 1/ 7 足立クリニック(湯布院) ☎0977-28-2226
- 1/ 8 川崎内科(挾間) ☎097-583-5211
- 1/14 湯布院厚生年金病院(湯布院) ☎0977-84-3171
- 1/21 何松内科循環器科(挾間) ☎097-583-1131
- 1/28 おざきクリニック(庄内) ☎097-582-0013
- 2/ 4 秋吉医院(湯布院) ☎0977-86-2241
- 2/11 佐藤医院(庄内) ☎097-582-3131
- 2/12 日野病院(湯布院) ☎0977-84-2181

●歯科医

- 1/14 吉村歯科クリニック(挾間) ☎097-586-3081
- 2/11 フォレストデンタルクリニック(湯布院) ☎0977-85-4747



◆1月1日現在の『人の動き』は2月号でお知らせします。

発行元

由布市役所庄内庁舎総務部総合政策課
〒879-5498 由布市庄内町柿原 302 番地
TEL097-582-1111 FAX097-582-3971
http://www.city.yufu.oita.jp/
印刷：株式会社インタープリント

キ★ラ★リ★編★集

「明けましておめでとうございます。本年も市報をよろしく願います」。一合併後2回目のお正月を迎えることとなりましたが、最近は凧を上げている光景をほとんど見なくなりました。電線電柱があったり、凧を上げる広場が少ないことも理由かもしれませんが、もしかしたら、凧を知らない子ども達が増えているのかもしれませんが…。遊びの文化を伝えていくことも大切かもしれませんね。(こ)

お正月から連想するものと言えば、お年玉、初詣、おせち、年賀状など。その年賀状ですが、若者の年賀状離れなどが進んでいることから年々配達枚数は減少しているそうです。毎年、届いた年賀状から遠方に住む友人たちの近況を知ることができます。ご無沙汰ばかりの友人とも年に一度はふれ合うことができる機会なので、大切にしたいと思っています。そして、市民の皆さんとふれ合うことができるのが市報です。今年も「市報ゆふ」をよろしく願います。(ゆ)

とんちには

市長です

No. 13

文・首藤 奉文



▲大分県老連高齢者交通安全キャラバン隊伝達式にて

皆さんこんにちは。市長です。新年明けましておめでとうございます。ご家族おそろいで輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。今年も「こんにちは市長です」をどうかよろしくお願い致します。

12月31日と1月1日の入れ替わりは、たった1秒で迎りの空気が引き締まり、ピンと張りつめたすがすがしい気分になります。「新しい年になったんだ」と思うだけで心まで新鮮な気持ちになります。きつと皆さんも今年の目標をたてられ、「今年こそは」と決意を新たになさっていることと思います。今年が皆さんにとりまして、すばらしい年でありますようお祈り申し上げます。正月という何かしらうれしくなってきました。新しい年を迎えたと

いう新鮮さもうれしきの一つですが、日ごろにない美味しいものが食べられる期待感もその二つかなと思います。子どものころ(昭和20年代)は食べるものがあまりありませんでした。当時は毎日大根の漬物とみそ汁、そしてほとんど麦ばかりのご飯でした。どこの家も大体そうだったので、それがつらいとは思いませんでしたし、当たり前でした。だから白い米ご飯が食べられる正月はうれしくてたまりませんでした。そういう体に染み付いた喜びがどこかに残っていて、正月という何かしらうれしい気持ちになるのかも知れません。

正月は少々酒を飲み過ぎても、あまり小言をいわれません。それによいことについて飲み過ぎます。「今日こそあまり飲まないようにしよう」と心に決めるのですが、だめです。連れ合いから「非常に意志が弱い」といつも言われます。今年こそは気分を入れかえ絶対に飲み過ぎないようにしたいと思います(誰ですか、「そりゃ無理だ」と言っているのは)。

さて、今年是由布市も2歳になります。ようやく由布市民という言葉にもなじんできました。今年の前年の年になくはなりません。そして、住んでいる人の心が日本温かく、コスモスや菜の花の咲き乱れる日本美しいまちをつくっていきましょう。皆さんと一緒に必ず実現させたいと思います。よろしく。

2007
1
JANUARY
Vol.16



City情報広場

まちのスポットライト
ハッピーバースデー／さわやかキッズ
まちかどズームアップ
DEAR 図書館だより
由布市文化財探訪
みんなのひろば

亥年

PH: 佐藤敬幸さん (柿原) 宅のイノシシ
愛称はネーチャン





第20回にっぽんの温泉100選 由布院温泉が2位

前回3位から2位へ上昇



まちの スポットライト

vol.15

このコーナーは
「元気な人とまち」を応援するために
シリーズで掲載しています。

旅行会社が選ぶ温泉地ランキング「第20回にっぽんの温泉100選」がこのほど行われ、由布院温泉が1位の草津温泉(群馬県)に次いで2位に輝きました。このランキングは、観光経済新聞社と観光関連9団体で構成する温泉100選実行委員会で審査・決定したものです。審査にあたって、旅行会社の投票から選出されています。

市内湯布院地域にある由布院温泉は、由布岳のふもとという絶好のロケーションはもとより、自然豊かで文化と芸術の香り漂う温泉地として全国に知られ、休日ともなれば多くの観光客でにぎわいます。

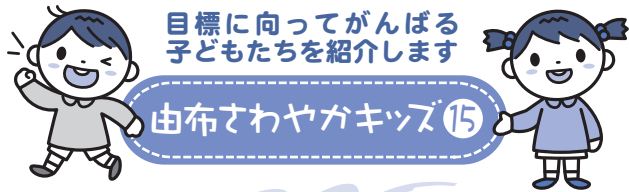
平成17年から18年にかけて放送されたテレビドラマ「風のハルカ」の舞台として、全国に放映されるなど、ますます注目されています。

古くは万葉の時代から多くの書物にも登場。北原白秋、与謝野鉄幹・晶子夫妻ら多くの文人墨客も訪れています。現在800を超える源泉から、毎分約42kℓの温泉が湧出しているそうです。

国民温泉保養地にも指定され、癒しを求めて毎年たくさんの観光客が訪れています。

志手淑子由布院温泉観光協会会長は「小規模点在型、長期滞在型、魅力ある由布院温泉をテーマに、一貫した取り組みを評価していただいたと思います」と喜びのコメント。魅力ある地域づくりのために、会員一同、常に思索しているそうです。

「湯量も豊富で泉質も軟らか。ゆっくり滞在していただき、街の魅力を感じてほしい。どうぞお越しください」とPRしていただきました。



融和の連合チーム“まず基本” 谷石城野球クラブ

谷石城野球クラブは、挟間地域の谷地区と石城地区にあった少年野球クラブが一緒になったチーム。平成16年に合同チームを組んだことがきっかけで、翌年から正式に発足しました。現在、小学生24人が在籍。谷グラウンドをホームグラウンドとし、挟間地域内の4つの小学校児童がボールを追っています。

「指導者の仕事の関係で、土曜日に十分な練習ができないのが悩み」と坂本利幸監督（七蔵司）。指導陣は5人で、坂本監督の大きな声が飛び、子ども達は懸命に練習に励んでいました。また、ボールの受け取り方や投げ方など、指導陣の的確なアドバイスが出ています。

「まず、基本が大事。ルール、技術や判断力を覚えるためには早い時期から野球をやってほしい」と順応性の高い子ども達に期待しています。また、「野球を通じて、積極的に自分で考え、自分で行動する人間になってほしい」と願いをこめます。

中学、高校でも通じるような基本を子ども達に教えることが、しっかりと受け継がれています。

主将の安部佑一君（谷小6年）はピッチャーとショートを守る3番打者。「声出しをして、一生懸命がんばりたい」とチームをまとめます。

クラブは毎週土曜日が午後、日曜日は午前中に谷グラウンドで練習中。入部などのお問い合わせは育成会の梶原会長（☎097-583-1019）まで。



ハッピー1月バースデー

HAPPY BIRTHDAY TO YOU!



このすばる
幸野 昂くん

平成18年1月17日生 湯布院町下湯平

お誕生日おめでとう。
昂のおかげでみんなの笑顔が増えました。これからもみんなのスター★としてビッグになろうね。

かとう かいり
加藤 海里くん

平成17年1月27日生 挟間町来鉢

工事車両大好きな海里君。
2歳のお誕生日おめでとう。
将来の夢は重機の運転手？
これからもその笑顔でいてね。



ささき かなえ
佐々木 奏詠ちゃん

平成17年1月24日生 庄内町大籠

アンパンマンとしまじろうがとても大好きです。
お姉ちゃんと仲良く遊んでいます。
その笑顔をいつまでも大切にね。



にしむら みのり
西村 泉紀ちゃん

平成18年1月18日生 庄内町大籠

1歳おめでとう。
遥水お姉ちゃんと
なかよく、
元気に成長してね。



※お誕生日コーナーにお子さんの写真を掲載したい保護者の方は、事前に総合政策課（☎097-582-1111内線222）へ電話でお申し込みください。対象は3歳以下で、旧3町広報紙のお誕生日コーナーに掲載されたことがない方とします（先着順）。

融和と協働の祭典

由布市合併一周年記念事業

マ エ ウ タ エ ヒ ビ ケ ユ フ ノ サ ト

舞え唄え響け 由布の國

由布市合併1周年を記念して、市内有志により結成された由布市合併記念事業実行委員会による『舞え唄え響け由布の國』が11月22日、大分市のiichikoグランシアタで開かれました。

挾間地域の里唄、庄内地域の神楽、湯布院地域の源流太鼓という各地域を代表する文化が同じ舞台に結集。「由布市に風を吹かせる！」とばかりに市民の市民による協働の息吹が会場全体を包みこみました。

オープニングは「ゆふいん源流少年隊」が飾り、挾間の里唄は聴く人の心にすばらしい声を残しました。続く庄内神楽は笛、太鼓、カネの音はもとより、勇壮で神秘的な舞を披露。ゆふいん源流太鼓は力強い鼓動とエネルギッシュな躍動が、見る人聴く人をくぎ付けにさせました。

フィナーレは3つの文化のジョイントを展開。音と出演者、そして来場者が一体となる素晴らしい融和の瞬間となりました。



▲心に響く里唄



▲男性陣による力強い唄

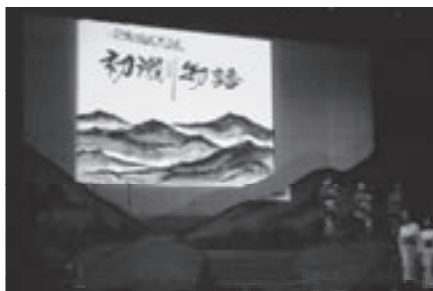


▲神楽のステージへの橋渡し
場面を飾った演技



▲受付もボランティアによる協力で

▼スクリーンで、物語をアニメで紹介しました



▼唄と舞台のすばらしい調和



▶演出効果も注目でした



響け 貝え



▲すばらしいフィナーレ



▲ピタリと息の合った、太鼓の演技▲



▲庄内・神楽吉会による勇ましい舞



▲挾間里唄とゆふいん源流太鼓が一緒



▲いろんな編成スタイルでの音

第8回 大分県民芸術文化祭参加行事

由布市で披露となった初瀬川物語▼



子ども達も出演▼



企画構成民謡 初瀬川物語

～水の恩 人の恩 忘れまじ 初瀬川～

企画構成民謡「初瀬川物語」が11月26日、はさま未来館で披露されました。

市内有志による「初瀬川物語」実行委員会による主催で、淡窓伝光霊流挾間詩道会の会員も企画や舞台に出演。その昔、初瀬井路の開削の時、何度造っても雨で壊れる土手の土砂崩れを防ぐために、村人みんなの願いで「お初」に犠牲になってもらったという伝説が古くから語り継がれています。

人の愛や水の恩を感じる貴重な伝説は青少年の健全育成にもつながる内容となっています。大分県民謡研究会「萬謡会」のすばらしい舞台は、会場を埋めた満員の観衆に深い感動を与えてくれました。

まちがどズームアップ

防犯

にこにこパトロール隊発足!

庄内町商工会による自主防犯パトロール隊「にこにこパトロール隊」の結成式が12月4日、商工会館で開かれました。登下校の子ども達の安全を守ることが目的で、会員は腕章、帽子を着用。通学路を巡回したり、あいさつ運動にも取り組みます。発足式では、商工会員、大分南警察署や関係者などおよそ80人が出席。地域内小、中学校には反射板シールが贈られ、防犯意識の向上に努めました。



子育て

子どもにいろいろな体験を

12月9日、乳幼児家庭教育学級が庄内地域のあなみ保育園で開かれました。今回は出前歌説法を行っている南慧昭さん（大分市勝光寺住職）が、子育てをテーマに講演。参加した園児の保護者や地域の方に「子どもたちに多くの体験をさせ、汗をかく子に育ててほしい。親は子どもに夢を語れるように」などと話しました。最後に全員で南さんのオリジナル曲などを一緒に歌い、なごやかな時間を過ごしました。



伝統

五穀豊穡に感謝

湯布院地域塚原地区の「塚原甘酒まつり」が12月11日、霧島神社で開かれました。地域の男衆が甘酒を地区民に振る舞う催しで、およそ450年以上の歴史があるもの。「飲めば、1年間健康」と言い伝えられ、五穀豊穡に感謝し、無病息災を祈る伝統的祭りとして知られています。神事のあと、杜氏が太鼓を鳴らしながら地区内を練り歩き、おけの甘酒を住民に配りました。また、直会では「かかあ天下祭り」として男衆が女性をもてなしました。



発足

女性の力を合わせて

12月11日、3地域の農村女性組織会員が出席し、挾間庁舎で由布市農村女性団体連絡協議会の発足総会が行われました。一旦解散した各協議会が、新たに活動を展開するもので、会長となった後藤慶子さん（湯布院・川南）は、「自分たちで力を合わせて、農業及び地域の発展のために頑張りたい」とあいさつ。今後は、各組織の交流を図りながら、農村女性の自主的活動に取り組み、イベントへの参加などを積極的に行っていくそうです。



設立

集落営農の推進

地域農業を法人化し、経営の安定を図ろうと、「農事組合法人ゆのきナチュラルファーム（坂本成一代表理事）」の設立総会が12月14日、庄内地域柚の木公民館で開かれました。総会には地区や市関係者が出席。北大津留地区に事務所をおき、①環境整備や伝統文化の継承 ②耕地利用率の向上、低コスト生産 ③環境美化 ④加工直売、体験農場等などが基本方針となりました。会員数は17人。「農業を楽しむ法人組織として次世代に引き継ぐ」団体として注目されます。



交通安全1

飲んだらのれん!

年の瀬を迎えた中、「年末年始事故ゼロ運動」が12月15日から1月4日までの間に実施されました。この時期は飲む機会が増えるとあって、大分県警では飲酒運転撲滅ソング「飲んだらのれん」を制作。現在、市役所担当課にもCDが届いています。期間中、国道210号沿いの主要交差点では交通関係者や市関係者が朝晩に、ドライバーへ交通安全を呼びかけました。また15日には庄内地域では信号三色餅をドライバーへ配り、交通事故や飲酒運転撲滅を呼びかけました。

交通安全2

高齢者を交通事故から守ろう

大分県老連高齢者交通安全キャラバンメッセージ伝達式が12月20日、市役所庄内庁舎で開かれました。キャラバン隊は18日に別府市を出発し、この日は由布市を訪問。由布市老人クラブ連合会の工藤三治会長のほか、大分県交通安全推進協議会、大分南署や市関係者など約60人が出席しました。キャラバン隊長から「一人ひとりが交通ルールとマナーを守り、老人クラブ会員から一人も犠牲者を出さない」とキャラバンメッセージを伝達しました。



活性化

大きなイルミネーションで明るく

挾間地域の中心である挾間地区国道210号沿いに大きな光りのイルミネーションが現れました。この光りは「けやき通り商店街」（加藤清人代表）によるもの。現在、国道沿いの商店を中心に約20店が加わっています。明かりは夕方4時30分から夜11時ごろまで、商店街を明るく照らしています。同商店街では去年は夏祭りなども実施し、今後は団子汁ハウスの開設など地域振興のために、いろんな企画を検討しているそうです。



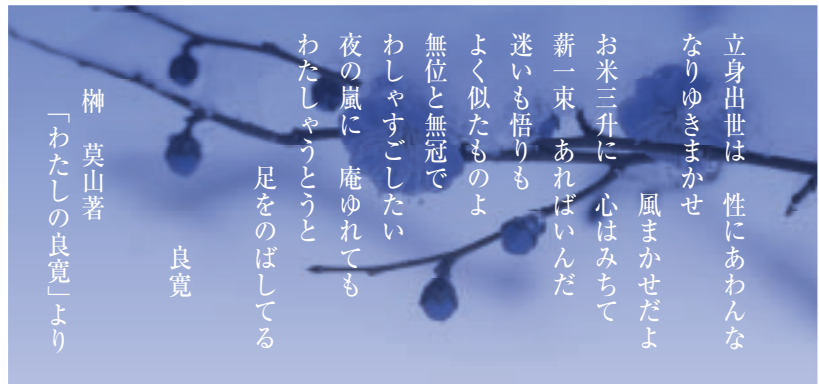
図書館だより — Vol.16

DEAR ディア

由布市立図書館

☎097-586-3150

http://www2.town.hasama.oita.jp/
mail:h.tosho@city.yufu.oita.jp



柳 莫山著
「わたしの良寛」より

良寛

立身出世は 性にあわんな
なりゆきまかせ 風まかせだよ
お米三升到 心はみちて
薪一束 あればいんだ
迷いも悟りも
よく似たものよ
無位と無冠で
わしやすごしたい
夜の嵐に 庵ゆれても
わたしやうとうと
足をのばして

明けましておめでとございます (司書19年抱負かるたをお贈りします)

由布市立図書館は、今年も利用者の視点に立ったサービスを心がけてまいります。図書館を取り巻く諸事情は決して明るいものではありませんが、「元気」「誠実」をモットーに運営していきたいと思っています。皆様のご支援ご協力もよろしくお願い申し上げます。(館長)

利 用者の方々と情報 (本) を結びつける「図書館の役割」をしっかりと感じ、元気が湧いてくるような刺激のある生き生きとした図書館を、そしてまた、ほっと一息できるような安らぎのある図書館を、笑顔とともにめざします。(眠眠)



郷 土資料の充実を! 由布市、大分県に関する資料をできる限り収集して利用者の皆様に提供できるように努力いたします。地域に図書館があつてよかった! と思っただけのような図書館を目指します。(あ)

1月のテーマ展示 「希望」

世の中暗いニュースが多いようですが、新年に当たり、せめて心の中だけでも希望をもって前に進みましょう。

1月のミニ展示 「大石手芸教室 作品展」

作品 大石鈴代さん 他
初春にふさわしいきれいな、かわいい作品がいっぱいです。

利 用者のみなさんに負けないくらいたくさん本を読みます (五)

さ わやかな あいさつ・笑顔! (むぎ)

健 康第一 一に健康 二に健康 三・四が無くて 五に愛情 (ねこ多)



今 年の抱負はズバリ「知識と経験の充実を図る」です。由布市立図書館の司書として恥ずかしくない姿勢で仕事に臨みたいと思います。あとは、笑顔の対応を心がけたいです。忙しい時、大変な時こそ笑顔でいたいものです。ね。(まへら・二九歳・独身)

11日・18日・25日は 12:00~15:00まで 休室します

1月のカレンダー

■ 3館の休館・休室日 ○ 3館のおはなし会 ▲ 湯布院:パソコン休室日

由布市立(狭間)図書館からお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

庄内図書館からお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

湯布院図書館からお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ 新着図書一覧表 ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★

	分類	書名		分類	書名
狭 間	一般 302.1 モ	東京番外地 森 達也	挾 間	郷土 H244 ヌ	由布市の文化財「古文書解説集1」由布市教育委員会
	一般 364.6 ス	妻も年金夫の年金 菅野 美和子		郷土 H E オ	こころのどこかに おの えみ
	一般 366.2 シ	世にも奇妙な職業案内 -増感号-		郷土 H818 ヤ	やまが郷土の味 山香町観光協会
	一般 385.9 オ	美人のお作法 尾塚 理恵子		くらし 594.7 イ	通園通学毎日いっしょのバッグと小もの
	一般 523.1 シ	建築探偵桜井京介館に行く 篠田 真由美		くらし 596 オ	シニアのためのおいしい電子レンジ料理
	一般 809.6 ウ	あたりまえだけどなかなかできない会議のルール		健康 S493.7 イ	うつ・ストレス・不安には「軽い運動」
	一般 810.2 ニ	日本語の歴史 1 亀井 孝		趣味 P773.9 シ	茂山家の人びと -京都の狂言師-
	一般 911.3 マ	芭蕉の旅、円空の旅 立松 和平		Yヤグ 159 ナ	きっと勇気がわいてくる魔法の言葉 1
	一般 913.6 ア	揚羽蝶 泡坂 妻夫		児童 465 パ	写真でビックリ! 目に見えないこわ～い虫たち
	一般 913.6 シ	最後の一球 島田 荘司		児童 913 ナ	もう一つの村 中村 千鶴子
	一般 914.6 コ	伊勢丹セラピー 小林 光恵		児童 933 エ	百まいのドレス エレナー・エステイス
	一般 916 イ	さよなら、サイレント・ネイビー 伊東 乾		E 絵本 ノ	のりおのふしぎなぼうえんきょう 平田 景
	一般 929.7 イ	エルサレムの秋 アブラハム・B.イエホシユア		湯布院 一般 376-ダ	大学の選び方 2007-進学-
	湾曲 115 口	マインド・クエスト -意識のミステリー-		湯布院 一般 815-ウ	美しく使いたい敬語の常識 宇野義方

司書おすすめの一冊! ほか多敷

【東日本と西日本 列島社会の多様な歴史世界】大野 晋 宮本 常一 ほか 210.0/ヒ 一般コーナー
 ことばの境界線、遺跡、源氏と平氏、人の生活、建築・彫刻、宗教、文学…など11の項目で東日本と西日本の相違を述べています。日本の歴史にみる“地域性”は大変興味深いものです。21人の執筆者たちはそうそうたるもので、彼等の文章もまた、魅力的です。 茶々



【なまえをかえた犬】 H913/シ 郷土資料コーナー
 ひとりくらしのあばあちゃんの誕生日にプレゼントした子犬の「ロッキー」。ところが、ある時から「ファニー」という名に変えてシュンくん一家の育てられるようになりました。その理由は…。あたたかい愛情に満ちたお話です。子どもさんと一緒に読んでみてはいかがでしょうか。 あ



【コンテナで楽しむブルーベリー】志村 勲 監修 625.6/コ 湾曲コーナー
 そのまま食べても、ジャムにしても、お菓子にしても、お酒にしてもおいしいベリーの木を育ててみたい!! という人のための本です。土のつくり方からせん定のポイント、苗の増やし方なども載っています。ぜひ一度手にとってみて下さい。 吾



【新版 わたしたちと裁判】後藤 昭 著 Y327/ゴ ヤングコーナー
 2009年より裁判員制度が始まり、誰もが裁判員に選ばれる可能性がでてきます。…でもそもそも「裁判」って何? そんな方にオススメ。「裁判」のしくみを様々な角度から分かりやすく教えてくれる一冊です。 むぎ



【デトックス・バイブル からだの毒を消してキレイになる】大森 隆史 著 S498.7/ 健康コーナー
 デトックス医学の第一人者である大分県生まれの医師大森隆史さんがお書きになった本です。大切なのは無理をせず継続することなのだそうです。ぜひ、こ一読下さい。 眠眠



【おかんカルタ】藤井 組 著 O49/オ 一般コーナー
 オシャレな穴あきジーンズを「縫うといてあげたけね〜」正月も3日過ぎごろ「年賀状3枚あまってへん?」もうオカンワールド炸裂!! みて読んで笑ってください。ちなみに我オカンはP75のようなことをよく言って家族を笑わせてくれます。 ねこねこ多



【かさをささないシランさん】湯布院公民館図書室 谷川俊太郎*ムネスティ・インターナショナル 作 E・イ
 いじめで自殺する子どもたちを思うたびに心が痛みます。毎日のように新聞に載る記事を読みながら頭をよぎったのがこの本です。いじめだけではなく、人権とは? 自由とは? を考えさせられる一冊。 朗



由布市文化財探訪

その.12

今回は庄内地域の長野にある県指定有形文化財「石幢」と芹川の伝説をご紹介します。

庄内地域の長野本村にある石幢は、高さが165cmあり、造りは上の部分から宝珠(上部の丸い部分)・請け花(宝珠の下にある花形の部分)・笠(屋根になっている部分)・がん部(地蔵を彫ってある部分)・中台(中ほどの大きくなった部分)・竿部(下の長い六角柱)基礎となっています。

この石幢には、笠の軒口を「たるき状」に彫ってあり古い形をしています。竿の部分に「婦真心性神靈位 文明十八丙午十月十日」と刻まれているので、このことから1486年の作であることが分かり「婦真」とは、禅宗の位牌の頭書などに記される語で、死を意味するそうです。よって、この塔は供養塔と考えられます。

このように、石幢にある碑文は、その当時の価値を知るうえでとても大切です。



▲長野「石幢」

●次回紹介は……

県指定有形文化財「慈航寺石造宝塔」などです。お楽しみに!

伝説「蛇生瀬の淵」

むかし、芹川の蛇生瀬の淵の近くに、そりゃあ働き者の夫婦が住んじよった。暮らしも豊かで何の不足もなかったんじやが、ただ一つ、子どもがおらんのが悩みじよった。子どものほしい夫婦は、日ごろから信心しちよった蛇生瀬の淵の龍神に、毎日毎日お参りして願をかけておったそうじや。

願をかけたかいがあって、しばらくすると、そりゃあそりゃあ、色白の目のパッチリした娘が生まれたそうじや。喜んだ夫婦は娘を大事に大事に育てち、15年の歳月がたったんじや。

龍神に願をかけち15年。美しく成長した娘を連れちお礼参りに蛇生瀬の淵へ出かけたんじや。夫婦は娘に「さあ、まずお前からお礼をしなさい」といっち、酒を満たしたひょうたんを持たせたんじや。娘が酒を淵に注いだとたん、娘は着物のすそをひらりとひるがえし、あっと驚く間に夫婦の目の前で、淵に飛び込んでしまったんじや。空には、黒雲が出ち、月はかげり、淵に白波が立ち始めたんじや。夫婦はただ、おろおろするばかりち、どうしちいいか分からんかったんじや。

しばらくしち、水面に娘が姿をあらわしち、夫婦に向かち「どうか悲しまないでください。私は龍神の子です。定めの日が来たので、元の姿に戻らなければなりません。本当に15年間ありがとうございました」といっち見る間に下半身から龍の姿に変わち淵に沈んでいったんじや。

その後、波は静まり月がこうこうと照るばかりじよった。

それ以来、夫婦は毎年その夜を娘の命日と決めち淵に酒を注ぎ続けたということじや。

問い合わせ

由布市陣屋の村歴史民俗資料館

☎ 097-583-3941

由布市教育委員会 生涯学習課文化振興係

☎ 0977-84-3111 (内233)



相談

行政相談

役所の仕事に対する要望や苦情、意見などお気軽にご相談ください。相談は無料で秘密は守られます。

挟間開催日と場所

毎月第1土曜日(次回は1月6日、2月3日)、午前9時～12時、はさま未来館2階

委員 大嶋昌子(☎097-583-2519)

庄内開催日と場所

毎月18日(次回は1月18日)、午前10時～午後3時、庄内庁舎1階相談室

委員 渡邊音一(☎097-582-2432)

湯布院開催日と場所

毎月第4木曜日(次回は1月25日)、午後1時～4時、湯布院社会福祉センター

委員 足利能彦(☎0977-84-2714)

※毎月の相談日以外でも、総務省大分行政評価事務所(☎097-533-1100)、または行政相談委員の自宅で相談に応じています。

年金無料相談会

日時と場所 毎月第3金曜日(庄内町商工会館)、毎月第4金曜日(湯布院町商工会館)、毎月第2金曜日(挟間町商工会館)、各回とも午前10時～午後3時 ※事前の予約が必要です。

申込・問い合わせ

挟間町商工会館(☎097-583-0235)

庄内町商工会館(☎097-582-0094)

湯布院町商工会館(☎0977-84-2445)

巡回特別労働相談

日時 1月16日(火) 午後1時30分～4時30分

場所 大分文化会館2階(大分市荷揚町)

対象者 中小企業等の労働者及び使用者

相談内容 賃金、労働時間、労災、労働保険、採用、解雇、その他労働問題全般

相談方法 来所及び電話相談(☎097-532-3040)

相談員 弁護士、社会保険労務士等

問い合わせ 中部中小企業労働相談所(☎097-532-3040)

くらしの安心相談員による「消費者相談」

架空請求、振り込め詐欺などの被害が多発しています。消費生活に関する苦情や困りごとがありましたら、お気軽にご相談ください(相談無料・電話相談可)。

日時 1月30日(火) 午前9時～12時

場所 挟間庁舎3階応接室、庄内庁舎3階第6会議室、湯布院庁舎2階会議室

問い合わせ 商工観光課(☎0977-84-3111 内線512)

相続登記相談会

2月は「相続登記はお済みですか月間」です。期間中の相談は無料です。

期間 2月1日～2月28日(土曜・日曜・祝日を除く)

相談窓口 各司法書士事務所

相談内容 遺産分割、遺言、相続分など相続にまつわる問題と登記手続き

問い合わせ 大分県司法書士会(☎097-532-7579)

労働委員会「どんとこい相談週間」

労働者と使用者の間の労働問題に係るトラブルについて、労働委員会が公正・中立な立場で相談を受け、無料で迅速な解決を図ります。

期間 2月5日(月)～2月9日(金)

受付時間 午前9時～午後8時(来所の場合は午後5時まで)

相談方法 ①相談ダイヤル☎097-536-3650

②来所(県庁舎7階) ③FAX097-506-1788

④Eメール(a23100@pref.oita.lg.jp)

問い合わせ 県労働委員会事務局(☎097-506-5241)

自動車保険請求相談

専門の相談員が、交通事故に関することについて無料で相談に応じています。弁護士による無料相談(予約制)もあります。

相談日 月～金曜日(祝日を除く)

午前9時～12時、午後1時～5時

場所 住友生命ビル6階(大分市都町1-1)

内容 自賠責保険や任意自動車保険の請求手続き、損害賠償に関する被害者・加害者の示談方法等

問い合わせ 大分自動車保険請求相談センター(☎097-536-5043)



学校

碩信高校生徒募集

県内でただ一つの単位制による通信制独立高校「碩信高校」では、高校卒業の資格を得ようとする人たちを対象に生徒を募集しています。

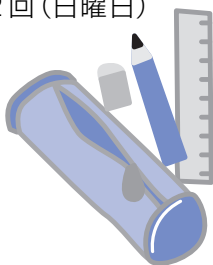
学科 普通科、衛生看護科、被服科

選考 書類選考のみで、入学試験はありません

学習方法 レポート指導と月2回(日曜日)のスクーリング(面接授業)

募集期間 3月7日(水)～22日(木)の正午まで

問い合わせ 県立碩信高校(☎097-543-9339)



大分県立聾学校

募集学科 本科(産業工芸科、被服科、理容科)
専攻科(工芸科、被服科、理容科)

募集期間 前期2月9日(金)～2月16日(金)

選考期日 前期2月27日(火)

資格 聴覚に障がい有する者

問い合わせ 県立聾学校(☎097-543-2047)

教室・講習会

市民講演会

「知って安心 病気&くすりとの上手なつきあい方」をテーマに講演会を行います(入場無料)。

日時 1月14日(日) 午後1時30分～4時30分

場所 コンパルホール3階

内容 講演「防ごう動脈硬化」「はっ!物忘れ?—認知症のはなし—」「やめられるの?睡眠薬」

問い合わせ 大分大学医学部附属病院臨床薬理センター(☎097-586-6114)

県山岳連盟主催冬山登山教室「涌蓋山」

開催日 1月21日(日) 小雨決行

コース 大分駅(7:00)～湯布院経由～筋湯登山口(9:30)～涌蓋山山頂(12:00)～大分駅解散(17:00)

参加費 6,000円(保険料を含む)

募集人員 45人(定員になり次第締め切り)

服装等 積雪や寒風に対応できる服装、食料、雨具、キャップランプ、アイゼン等

申込・問い合わせ 山溪(☎097-537-3333)

新春講演会

健康になるための実技講演会です。“おせば生命の泉湧く”でおなじみの浪越さんから、若々しい身体と健康を維持するための指圧の極意を学びます(入場無料)。

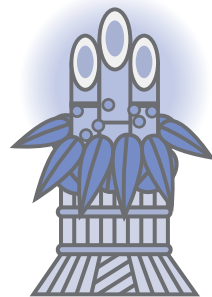
日時 1月30日(火) 午後7時～8時30分

場所 庄内庁舎3階大会議室

講師 国際指圧協会会長 浪越満都子さん

持参品 バスタオル(動きやすい服装)

問い合わせ 庄内町商工会(☎097-582-0094)



再就職準備支援セミナー

日時 2月21日(水) 午前9時30分～午後4時

場所 コンパルホール3階

定員 20人程度

受講料 無料(無料託児あり)

内容 講演「保険・税金・年金アラカルト!～再就職へのプランづくり～」、「対人関係にいかす体感! コミュニケーションコーチング」

申込・問い合わせ 21世紀職業財団大分事務所(☎097-538-7755)

県病健康教室

日時と演題 ①1月16日「タバコと肺がんのお話」
②2月20日「大動脈瘤」③3月20日「骨粗鬆症と骨折」、各回とも午後1時～2時

場所 県立病院3階講堂

問い合わせ 県立病院総務・企画課(☎097-546-7282)

お知らせ

改正男女雇用機会均等法説明会

	大分会場	別府会場
日時	1月26日(金) 午後1時30分～4時	2月16日(金) 午後1時30分～4時
場所	大分県医師会館7階 (大分市駄原)	ビーコンプラザ国際会議室(別府市山の手町)
内容	改正男女雇用機会均等法について、個別相談会等	改正男女雇用機会均等法について、企業による事例発表等

申込・問い合わせ 大分労働局雇用均等室(☎097-532-4025)

※開催日の1週間前までにお申し込みください。

国の教育ローン

入学金や授業料、教科書代、アパートの敷金、家賃など入学時や在学中に必要な資金を融資する公的制度として、国民生活金融公庫の「国の教育ローン」があります。

融資金額は、学生・生徒一人につき200万円以内、返済期間は10年以内です。

問い合わせ 国民金融公庫大分支店(☎097-535-0331)

介護・看護のための福祉人材面接会

日時 2月23日(金) 午後1時～

場所 トキ八会館5階
(大分市府内町)

対象者 介護・看護の仕事に就きたい方

問い合わせ ハローワーク大分
(☎097-538-8609)



おおいた子育て応援団



大分県では、地域が一体となって子育てを応援する「子ども・子育て応援社会の形成」を目指し、「おおいた子育て応援団事業」に取り組んでいます。

パパママとくとくショップ

18歳未満の子どもがいる家庭を対象に、料金の割引などのサービスを提供していただく店舗等を紹介。「とくとく会員」に登録すると、例えば「毎週月曜日は7%オフ、ポイント2倍、ノベルティ進呈」等のサービスが受けられます。

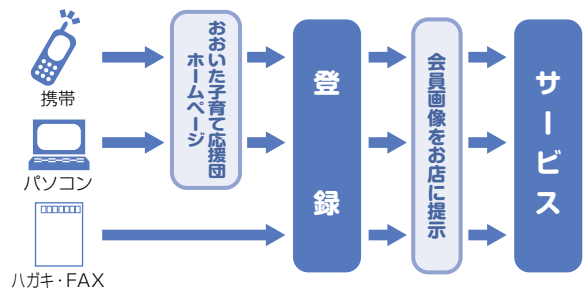
パパママおでかけサポートショップ

おむつ替えや授乳スペース、親子で入れるトイレ、キッズコーナー(遊び場)、ベビーカー貸し出しなど子育て家庭にやさしい設備や付加的サービスを提供している店舗や施設等を紹介しています。

しごと子育てサポート企業

自社の従業員の仕事と子育ての両立を支援していただく企業、事業所を紹介しています。次世代育成支援対策推進法に規定する一般事業主行動計画の策定・届け出を行った企業等を紹介しています。

Papa Mama とくとく会員に登録しよう!



※携帯、パソコンをお持ちでない方は、氏名、住所、郵便番号、電話番号、生年月日、子どもの人数、子どもの生年月日、同居の家族以外のご家族・友人で子育て家庭であるということを証明できる方のお名前(紹介者名)を記入のうえ、事務局にFAXまたは郵送してください。認証カードを返信します。

問い合わせ

運営事務局 NPO法人青少年育成保護協会

〒870-0918 大分市日吉町17-26

FAX097-573-0515、<http://oitakosodate.net>